



令和元年6月26日
中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所

海の防災・環境 親子で見学&体験会

～伊勢湾水理環境実験センター夏休み特別公開～

伊勢湾台風襲来60年企画事業（座談会）も同時開催

1. 概要

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾空港技術調査事務所では、伊勢湾水理環境実験センターの夏休み特別公開として、『海の防災・環境 親子で見学&体験会』を開催します。海の防災や環境について、①巨大な伊勢湾水槽を使った津波実験や、②消波ブロック

6月26日にお知らせした27日（土）開催の「伊勢湾水理環境実験センター夏休み特別公開及び伊勢湾台風襲来60年企画事業（座談会）」について、大変申し訳ありませんが、台風6号接近に伴い「中止」とさせていただきます。

なお、延期の予定はありません。（令和元年7月26日）

を体験しながら、目田研究のヒントにもなると好評をいただいています。

また今年も、伊勢湾台風襲来から60年の節目であり学識者、気象関係者や伊勢湾台風体験者を交えて、高潮への備えや地震、津波などの防災に関する“座談会”も併せて開催します。

- 日時： 令和元年7月27日（土）
特別公開 10:00～15:00（最終受付 14:30）
座談会 11:00～12:00（当日先着順）
- 場所： 国土交通省 中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所（伊勢湾水理環境実験センター）
（住所）名古屋市南区東又兵衛町 1-57-3
（交通）JR 笠寺駅から徒歩約 10 分
名鉄本笠寺駅から徒歩約 20 分
（ホームページ）<http://www.meigi.pa.cbr.mlit.go.jp/>
- 参加費： 無料 ※但し「座談会」については事前の申し込みが必要です。

2. 特別公開（主な実験・展示等）

- （実験） 伊勢湾を再現した巨大な水槽での津波流況実験、防波堤効果実験 等
- （体験） 干潟の生物との触れ合い体験、ドローン操作体験 等
- （特別ブース） 竜巻発生装置「たつるん」 等 ※名古屋地方気象台
- （展示） 伊勢湾台風パネル ※名古屋市南図書館伊勢湾台風資料室
- （その他） この日限定の体験イベントも用意しています。

※詳細が決まり次第、当事務所ホームページにてお知らせします。



3. 座談会
テーマ：伊勢湾台風の経験談に学ぶ大規模風水害への備え
コーディネーター：富田孝史（名古屋大学大学院環境学研究科教授）
パネリスト：春原城辰（名古屋地方気象台 次長）
安井勝彦（被災体験者）
恩田 充（名古屋港湾空港技術調査事務所長）
応募方法：参加希望の方は添付資料に従い、申し込みをお願い致します。
※先着70名程度（事前申し込み制）

4. 配布先
中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

5. 取 材
取材をご希望される報道機関におかれましては、当日受付までお越しく下さい。
取材の際は報道機関名が分かる取材者証（腕章）などの着用をお願いいたします。

6. 問い合わせ先 国土交通省 中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所 総務課 林（はやし）、杉山（すぎやま）
TEL 052-612-9981 FAX 052-612-9477